

○一般職員昇任選考実施要綱の制定について

(平成17年8月8日岩警第1076号警察本部長)

[沿革] 平成20年10月岩警第1140号、28年12月岩警第1240号改正

各 部 長
首 席 監 察 官
各 所 属 長

岩手県警察職員の任用に関する訓令の一部を改正する訓令（平成17年岩手県警察本部訓令第17号）の施行に伴い、みだしの要綱を別添のとおり制定し、平成17年8月8日から施行することとしたので、運用上誤りのないようにされたい。

なお、一般職員の主任発令基準について（昭和51年4月5日付け岩警発第214号）及び専門研究員の任用について（平成3年3月5日付け岩警発第304号）は、廃止する。

別添

一般職員昇任選考実施要綱

(趣旨)

第1 この要綱は、岩手県警察職員の任用に関する訓令（昭和44年岩手県警察本部訓令第20号。以下「任用訓令」という。）第15条第3項の規定に基づき、一般職員の昇任選考（以下「昇任選考」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

(昇任選考の方法)

第2 任用訓令別表に掲げる昇任の職のうち、事務職員の調査官級及び課長補佐級の職への昇任については、昇任選考考査を実施するものとする。

2 昇任選考考査の方法は、論文考査、面接考査及び岩手県警察職員の人事評価に関する訓令（平成28年岩手県警察本部訓令第22号。以下「人事評価訓令」という。）に規定する人事評価とし、実施に必要な事項については、その都度定める。

3 技術職員の職の昇任並びに事務職員の主任級及び係長級の職への昇任については、所属長からの一般職員昇任選考推薦書（様式。以下「推薦書」という。）及び人事評価訓令に規定する人事評価により、書類選考を実施する。

4 主幹及び副主幹の職への昇任については、第1項の昇任選考考査を受考した者の中から、当該考査結果に基づいて書類選考を実施する。ただし、本部長が人事管理上特に必要と認める場合は、この限りでない。

(昇任選考の手続)

第3 昇任選考考査の受考を希望する者（以下「受考希望者」という。）は、昇任選考の実施についての通知があった後、速やかにその旨を所属長に申し出るものとする。

2 前項の申出を受けた所属長は、当該受考希望者が、任用訓令別表に掲げる昇任選考資格及び次の各号に掲げる要件（以下「選考資格等」という。）を満たしていることを確認の上、推薦書により本部長に上申するものとする。ただし、人事管理上特に必要と認める場合は、この限りでない。

(1) 人事評価訓令に規定する人事評価の総合評価の全体評語が、直近3年間において、C以上であること。

(2) 上位の職へ昇任できる資質が十分であると認められること。

3 本部長は、前項により所属長から上申された者について、昇任選考考査を実施するものとする。

4 所属長は、第2第3項の職への昇任について、所属職員に選考資格等を満たす者がいる場合は、推薦書により本部長に上申するものとする。

(昇任予定者の決定)

第4 本部長は、昇任選考の実施結果に基づき、昇任予定者を決定する。

2 昇任予定者に対する通知は、上位職への昇任辞令の交付をもってこれに代える。

(補則)

第5 この要綱に定めるもののほか、昇任選考の実施に関し必要な事項は、別に定める。

様式（第2関係）

年 月 日

岩手県警察本部長 殿

所属長



一般職員昇任選考推薦書

次の者を、一般職員昇任候補者として上申します。

昇任の職	選考考査	<input type="checkbox"/> 課長補佐級（事務職員） <input type="checkbox"/> 調査官級（事務職員）											
	書類選考	<input type="checkbox"/> 主任級 <input type="checkbox"/> 係長級 <input type="checkbox"/> 課長補佐級（技術職員） <input type="checkbox"/> 調査官級（技術職員）											
所 属	職員区分	職 名	氏 名				生 年 月 日						
							年 月 日 (歳)						
採用年月日		現職昇任年月日			現所属配置年月日			最 終 学 歴					
年 月 日 (勤続 年 月)		年 月 日 (在職 年 月)			年 月 日 (在勤 年 月)			(年 月卒・中退)					
直近3年間の 人事評価	年			年			年						
職 務 経 験 年 数	職名 (昇任年月)	経験部門	警 務	会 計	庶 務	厚 生	情報 管理	生活 安全	鑑 識	統 計	運転 免許	そ の 他	計
	主事、技師等												
	主任級 (年 月)												
	係長級 (年 月)												
	副主幹 (年 月)												
	課長補佐級 (年 月)												
	主 幹 (年 月)												
健康状態(管理区分)	()						出身地						
上位の職へ昇 任させること への評価及び 所見	(職員の実務能力、指導力、勤務意欲、将来性等具体的に記載すること。)												
評 価 者 (所属長)	年 月 日			(氏名)									印

- 備考1 勤続、在職、在勤、経歴等の年月は、昇任選考実施年度の4月1日を基準日として記載すること。
 2 昇任の職欄の該当する職の□にレ印を付すること。
 3 直近3年間の人事評価欄には、人事評価訓令に定める人事評価の総合評価におけるAからEまでの5段階評価の全体評語を記載すること。